

第3回「兼高かおる賞」に 俳優、タレントのサヘル・ローズさん 7月2日に表彰式、東京・霞が関の日本旅行業協会で

一般社団法人 日本旅行作家協会会長 下重暁子
兼高かおる賞 実行委員会 委員長 神崎公一

一般社団法人日本旅行作家協会（下重暁子会長）は、海外旅行ブームの起爆剤となった長寿テレビ番組などで人気を博したジャーナリスト、兼高かおるさんの業績を称える「兼高かおる賞」の第3回受賞者を、俳優、タレントのサヘル・ローズさん（写真）に決定しました。同賞は、兼高さんの名声が語り継がれていくことを願い創設されました。

サヘル・ローズさんはイラン出身。7歳までイランの児童養護施設で過ごし8歳で来日後、舞台『恭しき娼婦』の主演をつとめ、主演映画『冷たい床』でミラノ国際映画祭をはじめとする様々な映画祭にて賞に輝いています。また、近年は映画監督などマルチに活躍し、表現者として活動の幅を広げています。



サヘル・ローズさん（写真提供：株式会社エクセリング）

表彰式は7月2日（水）17時20分から日本旅行業協会（千代田区霞が関 3-3-3 全日通霞が関ビル）8階大会議室で。なお、兼高かおる賞の発表と表彰は18時ごろを予定しています。ツアーグランプリ2025発表・表彰式の終了後になります。また、式終了後、約30分間の記者会見が予定されています。



兼高かおるさん
（写真提供：一般財団法人兼高かおる基金）

【兼高かおる賞】海外旅行に関する情報が乏しい時代に150余りの国々を精力的に取材し、長寿テレビ番組「兼高かおる世界の旅」（TBS系、1959～1990年）などで海外への憧れと旅の素晴らしさを伝え続けた兼高さんの偉業を後世に伝えるため2022年に創設され、今回が3回目です。一般社団法人日本旅行業協会と一般社団法人日本旅行作家協会の共催、一般財団法人兼高かおる基金の後援で、選考は日本旅行作家協会内の兼高かおる賞実行委員会が行いました。兼高かおるさんは日本旅行作家協会の前会長です。これまでの受賞者は下記のお2人です。

第1回 漫画家・随筆家、東京造形大学客員教授 ヤマザキ マリさん

第2回 俳優 山口智子さん

選考基準は、兼高かおるさんのイメージに重なる人柄、業績を主眼に選定。企画力、行動力、表現力、チャレンジ精神、好奇心、気品、我慢強さ、プロ根性、茶目っ気、ユーモアなどを要素としています。さらに第2、第3の兼高さんになる可能性のある人の発掘にも重きを置いています。また、実績、知名度がある中でも、今後一層の活躍が期待できる人を受賞候補としています。

表彰式の取材のお申し込み先：日本旅行作家協会 担当：八重野充弘

電話：03-3538-2345 e-mail：jt看@minos.ocn.ne.jp